

資料提供（投げ込み） 平成30年12月13日（木）	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職 ・ 氏 名
消防本部 予防課 （電話059-254-0354）	予防担当参事(兼)予防課長 田中 秀浩

市内ガソリンスタンドにおける 異物混入燃料の回収状況等について

このことについて、岡金株式会社ニュー津支店（幸町31-16）がガソリンの混入した灯油を販売した件について、その回収状況等下記のとおり情報提供します。

記

1 異物混入の原因について

平成30年12月7日（金）15時30分頃にタンクローリーで運んできた燃料を、運転手の危険物取扱者がガソリンスタンドの灯油用の地下タンクに注油する際、タンクローリーの配管にある中間バルブの操作ミスをしたため、灯油とガソリンが混入したものです。

2 回収状況（平成30年12月13日（木）8時30分現在）

	数量	件数
販売	2, 387リットル	86件
回収	2, 235リットル	82件
残	152リットル	4件

3 対応状況（消防本部）

(1) 対応概要

消防機関は、消防組織法第1条に基づく火災予防と消防法第10条に基づく危険物施設の許認可事務を所管する行政機関として、今回の事故対応を行っています。

事故を確認した当日から、大規模火災につながる危機的な事象と判断し、覚知と同時に消防災害対策本部を設置するとともに、職員を招集して当該事故事案への対応力を強化し対応しました。

当該ガソリンスタンドに対しては、すでに営業停止していたため、これを継続するよう指示するとともに、購入した方は、灯油を使用しないこと、当該ガソリンスタンド又は消防機関に連絡することについて、消防車両による広報活動を開始しました。

また、緊急情報の発信に有効である防災行政無線による放送や防災情報メールの送信、津市の広報媒体である津市ホームページやフェイスブックの活用など、あらゆる方法で注意喚起いたしました。

(2) 活動状況

消防車両による広報活動 延べ 77台 267名

防災行政無線による市域全域への情報伝達

ホームページ・フェイスブックによる注意喚起と回収状況の掲載

自治会への回覧依頼 21自治会 約1,100枚

4 今後の対応について

今後も引き続き、火災などの事故が起こらないよう、市民への注意喚起と回収について、津市と岡金株式会社が広報などの対策を実施します。